

Monthly Repo. ならやま

八木 順一

6月4日(木) 活動 晴れ 83名

コロナも少しずつ収束に向かい、活動も半日だが、二か月ぶりに再開される。また参加者も80名を超える。今日からは新体制でのスタートになり、早速会長からこの件についての連絡・紹介のほか、コロナ対策へのお願いも行われる。一日も早く普段通りの活動に戻りたいものだ。ならやま委員会が行われるほか、協働活動も久しぶりに実施され、楢木の本伏せ作業が行われる。里山Gは協働活動と枯死木の処理、エコGは田植えの準備を中心に、そして景観Gは協働活動のほかタケノコ掘りを行う。またビオ班は溝の泥かきや池の整備、花班はジャーマンアイリスの草取りやアジサイの移植、加えてパトGは3コースパトロールと保護植物の保護柵づくり、更に果樹Gは梅の収穫に取り組む。今年は豊作との由。



トになり、早速会長からこの件についての連絡・紹介のほか、コロナ対策へのお願いも行われる。一日も早く普段通りの活動に戻りたいものだ。ならやま委員会が行われるほか、協働活動も久しぶりに実施され、楢木の本伏せ作業が行われる。里山Gは協働活動と枯死木の処理、エコGは田植えの準備を中心に、そして景観Gは協働活動のほかタケノコ掘りを行う。またビオ班は溝の泥かきや池の整備、花班はジャーマンアイリスの草取りやアジサイの移植、加えてパトGは3コースパトロールと保護植物の保護柵づくり、更に果樹Gは梅の収穫に取り組む。今年は豊作との由。

6月12日(金)振替活動 曇り時々雨 41+1名
梅雨に入るが、予定していた協働活動の田植えは、来週の火曜日に延期される。また、判断に迷う天候の故か、活動参加者も41名と少なく寂しい活動になる。見学者1名。里山Gは竹林整備と薪棚付近の草刈り、エコGはカボチャ畑の除草とマルチ張り、そして景観GはBCの竹林整備を行う。また、花班は道沿いの花壇の

除草を中心に、パトGは2コース入り口の草刈りや保護植物の整理、その他果樹Gは梅の収穫のほか、実りの森の除草に向かう。

6月16日(火) 臨時活動 晴れ 32名

延期されていた会員の田植え。絶好の日和になり、もう8時には作業も開始される。しかし田植え作業の前のコナギ取りにはたくさんの手間が必要となり、なかなか仕事もはかどらない。それでもコナギ取りと並行して機械が入り、田植え作業は瞬く間に終了。すべての作業が



終了したのは10時半。やはり動力とはすごいものだ、と思うと同時に、準備と後片付けにもそれ以上の手間が要るものと改めて実感する。

6月18日(木) 活動 曇り時々雨 66+5名

梅雨のそば降る雨の中、普段通りの活動になり、参加者にも安堵の表情が見られる。新入会員の紹介の後オリエンテーションが実施される。近大よ



り3名、見学者2名。里山Gは彩の森の枯死木伐倒、エコGはジャガイモの収穫、そして景観GはBC付近の草刈りを行う。また、ビオ班は西池の草刈りと貝生息調査、花班はヒマワリの苗の植え付け、パトGは保護植物やメイン階段の草刈り、その他果樹Gは梅の収穫のほか、鶏糞の搬入に時間を使う。